

2012年5月18日

報道関係者各位

～シニア女性のこだわりは「美肌効果」「アメニティの充実度」「バリアフリー設備」～ 旅先でのお風呂・温泉に対する意識調査

シニア向け宿泊予約サービスを提供する株式会社ゆこゆこ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:萩原 浩二)は、当社運営の宿泊予約サイト「ゆこゆこネット」での「こだわりお風呂検索」開始にあたり、40代～60代のメールマガジン会員1,200人を対象に、旅先でのお風呂・温泉に対する意識調査を実施しました。

旅先でのお風呂・温泉に対する意識調査 結果ダイジェスト

「お風呂」は、宿選びの重要ポイント

性別・年代問わず90%の人が、宿選びの際お風呂を「重視している」と回答

1泊2日での入浴回数は平均3回

入浴タイミングは「チェックイン後」「就寝前」「夜中」「早朝」など、楽しみ方も人それぞれ

1回あたりの入浴時間は、自宅での入浴より平均15分長い

「ゆったり」「のんびり」入るために、混雑する入浴時間を避ける人も多い

お風呂から見える景色、一番人気は「海」

“非日常”を感じられる景色である「海」が、全年代で70%以上の支持

特に女性のこだわりが顕著

年代問わず、半数以上の女性が「湯温」「湯量」「効能」「泉質」にこだわり。「効能」の中では全年代で70%以上が支持した「美肌」が一番人気

「基礎化粧品」「こだわりのシャンプー・リンス」の設置について、全世代で60%以上の女性が「気になる」と回答

お風呂のバリアフリー設備については、60代女性の関心が高く、「手すりの有無」「段差の有無」「客室から大浴場までの距離」について、60%以上が「気になる」と回答

INFORMATION

【温泉の特徴】、【バリアフリー設備】、【景色】等の条件による検索が可能な「こだわり検索機能」が、2012年5月17日、ゆこゆこネットに登場。シニア女性の宿選びを後押しします！

【調査概要】

調査期間:2012年4月4日～8日

調査対象:ゆこゆこネットメールマガジン会員

調査方法:メールマガジン会員向けインターネット調査

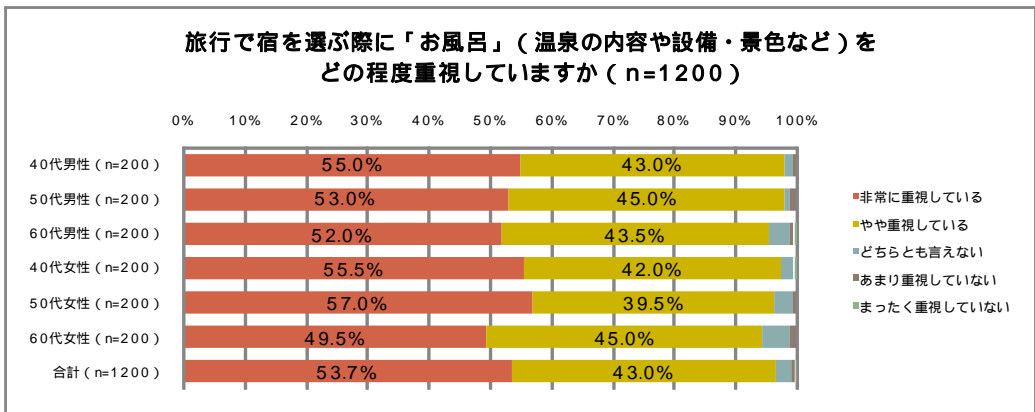
有効回答件数:1,200件

性別	男性			女性			合計
	40代	50代	60代	40代	50代	60代	
年度	200	200	200	200	200	200	1200
%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	100%

調査結果の各項目における当社見解としての記述において、【今までに宿泊施設のお風呂を利用した時、「いいなあ」「良かったなあ」と思ったことは何ですか】【今までに宿泊施設のお風呂を利用した時、「嫌だなあ」「良くなかったなあ」と思ったことは何ですか】という設問に対する回答者のフリーコメントの一部を参考にしています。

1. 旅行の宿選びにおける「お風呂」の重視度について

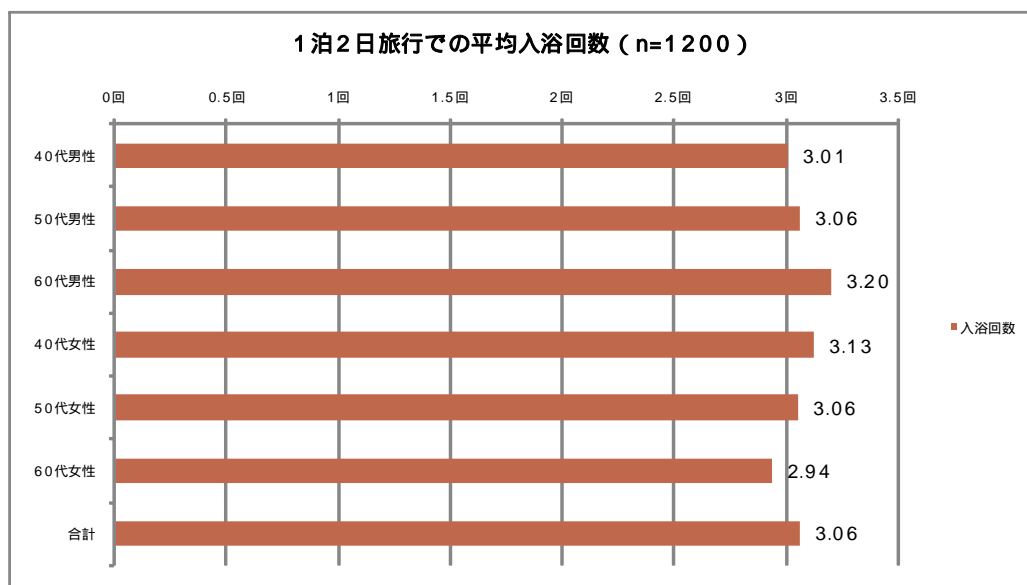
旅行で宿を選ぶ際に「お風呂」(温泉の内容や設備・景色など)をどの程度重視しているかを質問したところ、半数以上が「非常に重視している」と回答しました。「やや重視している」と回答した人を含めると90%以上を占めることより、性年代問わず、宿選びにとって「お風呂」は重要なポイントであると言えます。



2. 宿での入浴状況について

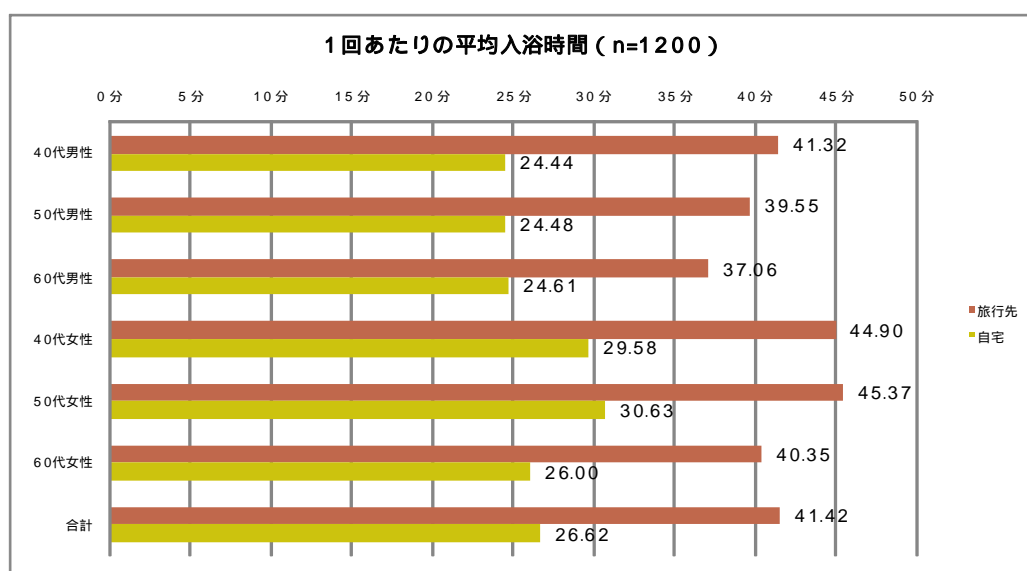
1泊2日旅行での入浴回数

旅行で温泉に行った際の、「1泊2日の入浴回数」について質問したところ、すべての性・年代で平均約3回という結果でした。「好きな時間に何度も入りたい」という思いがあり、「早くチェックインし、貸切状態でゆっくり」「夜中の入浴がお楽しみ」「早起きして朝風呂にのんびり浸かる」など、それぞれの楽しみ方をしているようです。



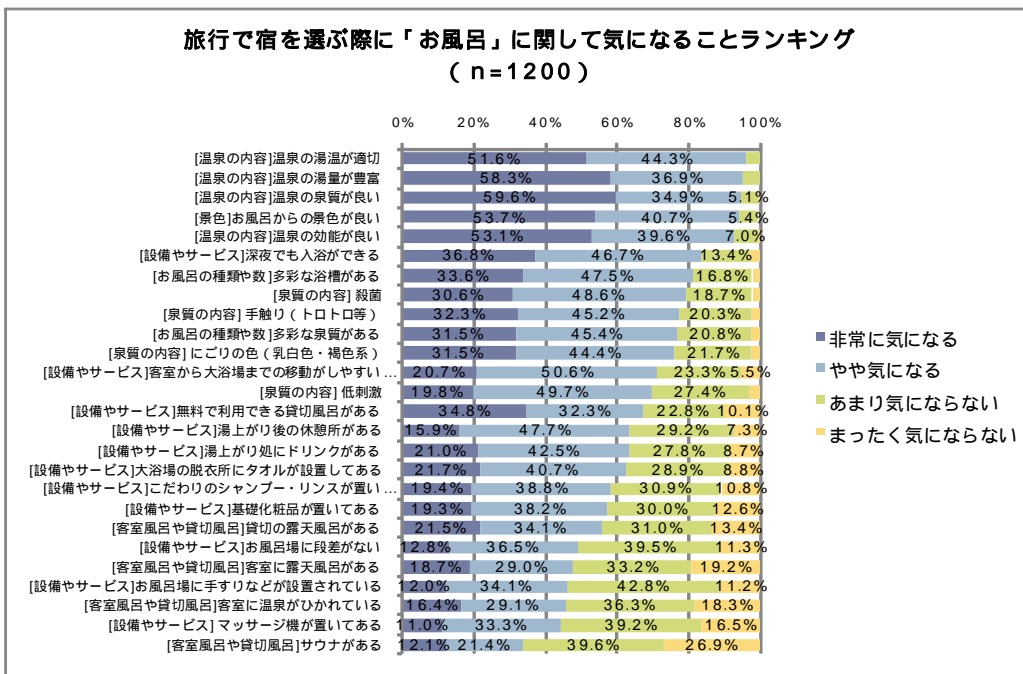
1回あたりの入浴時間

「旅行先」と「自宅」での「1回あたりの入浴時間」について質問したところ、全性年代でみると、旅行先の方が自宅よりも平均で約15分入浴時間が長いという結果でした。旅行先では「長く浸かりたいから混雑を避けたい」と考える人が多く、「ゆったり」「のんびり」が宿での入浴のキーワードと言えそうです。



3. 旅行で宿を選ぶ際に「お風呂」に関して気になること

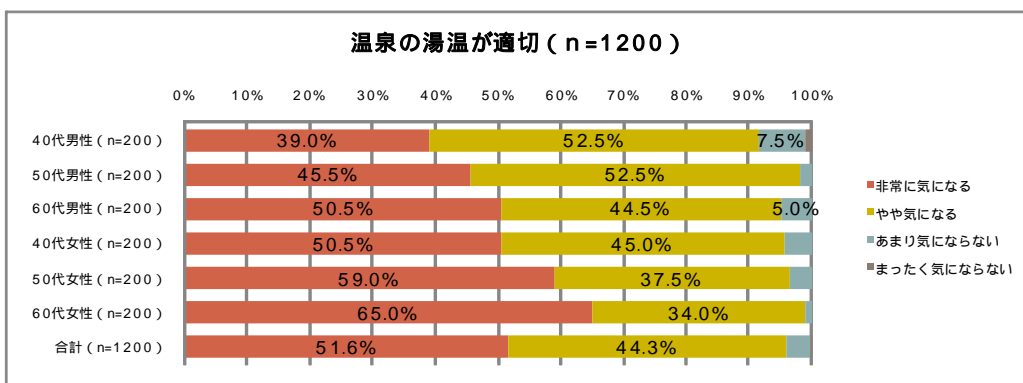
【旅行で宿を選ぶ際に「お風呂」に関して気になること】について質問したところ、温泉の「湯温」「湯量」「泉質」「効能」といった【温泉そのもの】に関する項目が上位を占める結果となりました。



-1. 温泉そのものについて

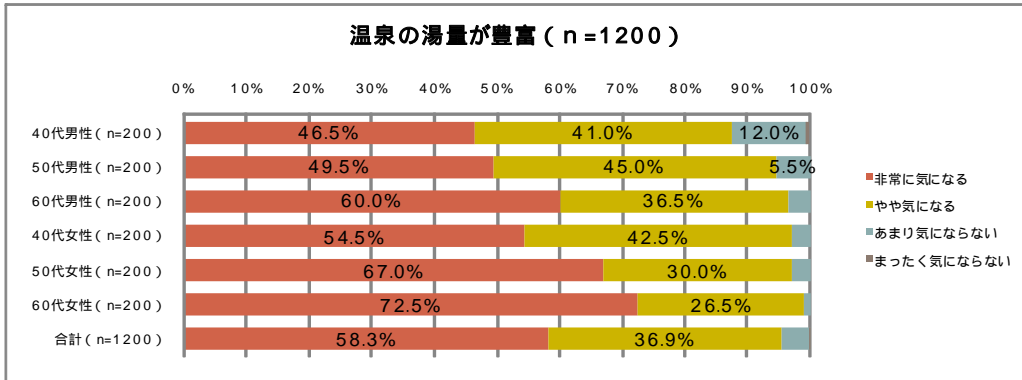
温泉の「湯温」「湯量」「泉質」「効能」といった【温泉そのもの】について、性年代別にみると、女性のこだわりが顕著で、どの項目においても半数以上の女性が「非常に気になる」と回答しました。年代が上がるにつれてこだわりが強くなる傾向もみられました。

< 湯温について >



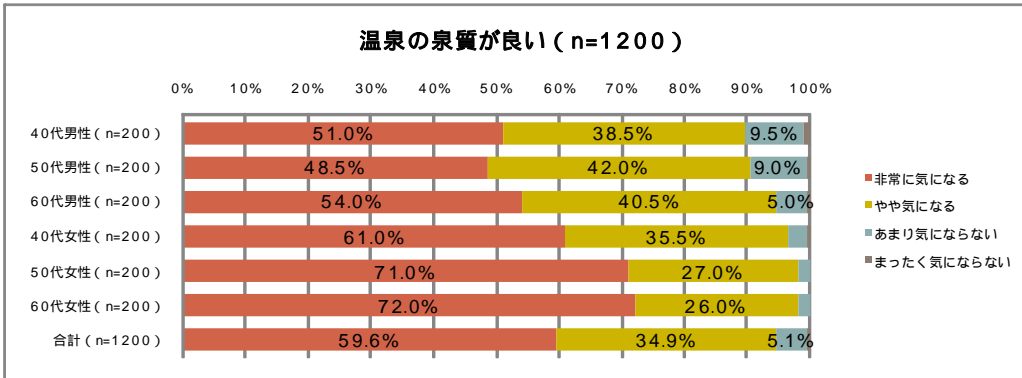
「熱すぎて長く入れなかった」「湯温が低すぎて寒かった」というどちらの意見もあり、「あたたまること」「ゆったり浸かれること」の両方が重要であることがうかがえます。

<湯量について>



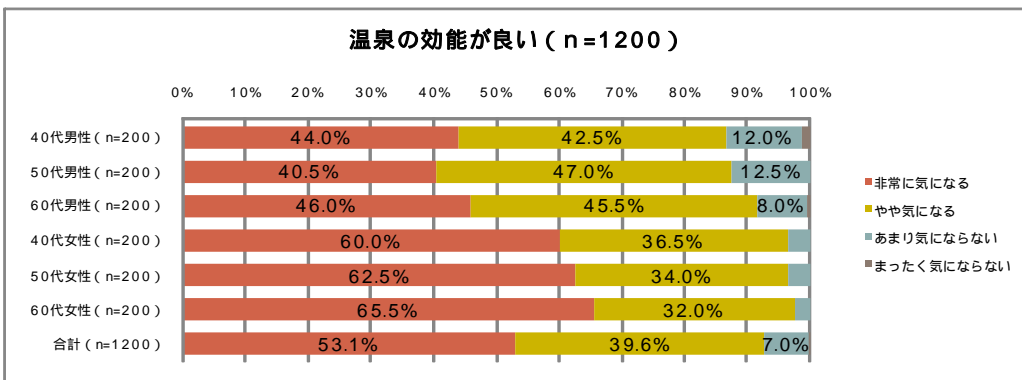
「湯量が豊富だと温まったなあと感じる」「自宅では味わえない贅沢感がある」と、“並々と溢れるお湯”が人気のようです。

<泉質について>



家庭のお風呂では味わえない「いかにも温泉に入った感じのする泉質」を好む人が多いようです。「にごり」「トロトロ」などのお湯の特徴や、「アルカリ泉」「硫黄泉」「PH値が高い」など具体的な泉質をあげる人もいました。

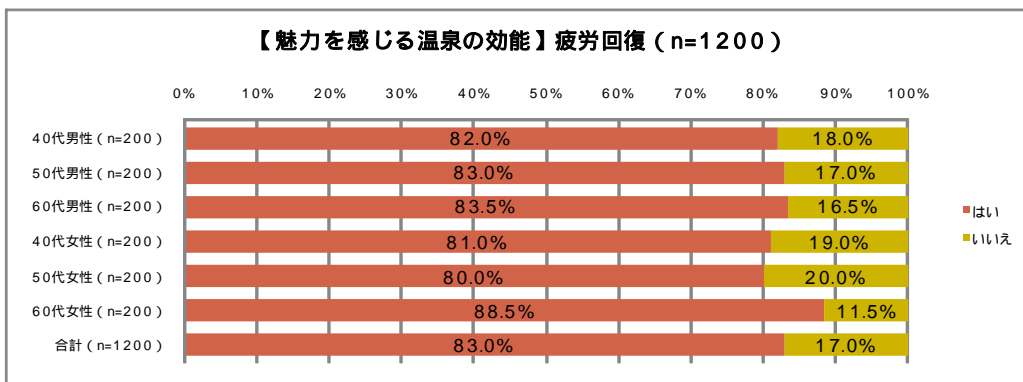
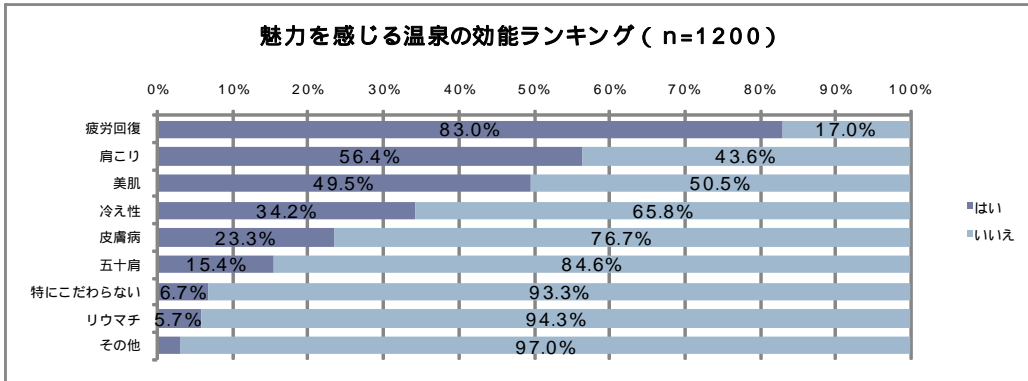
<効能について>



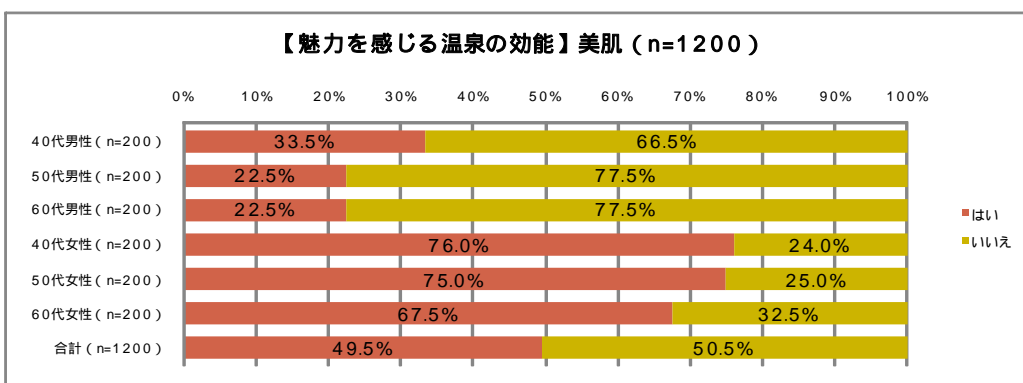
入浴後に「しっとり」「すべすべ」といった肌の状態を感じたり、「ぼかぼか」した感じが得られたりすることが“効能が良い”という印象につながるようです。

-2. 魅力のある温泉の効能について

【魅力を感じる温泉の効能】については、性年代問わず人気があったのは「疲労回復」で、全体の80%以上が「魅力がある」と回答しました。その他は、「肩こり」「美肌」と続き、特に「美肌」は女性からの支持を得ました。



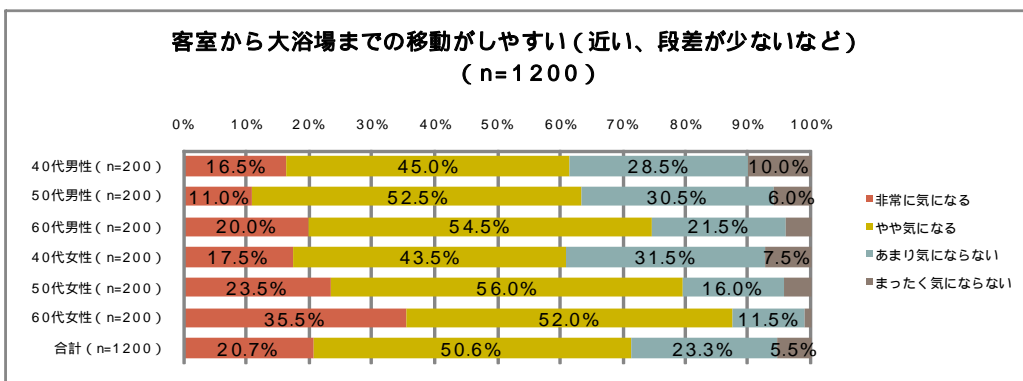
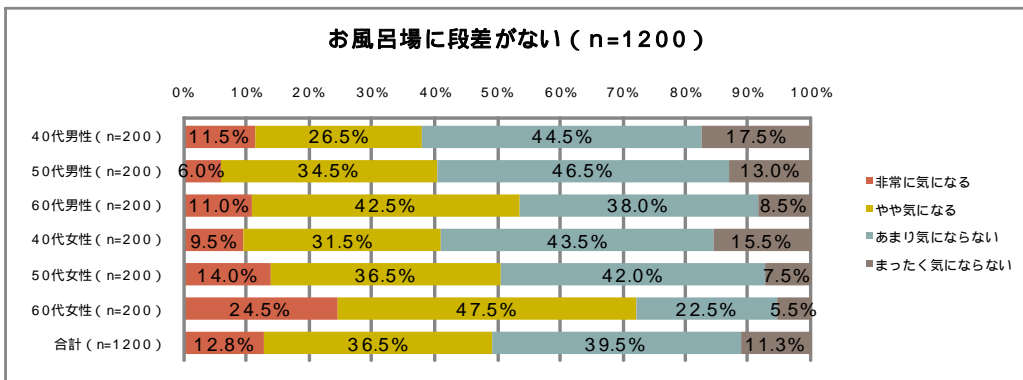
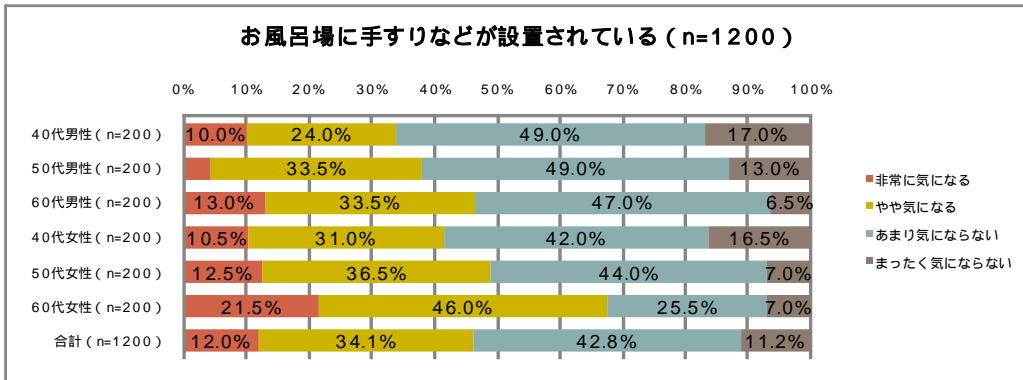
「開放感のある大きな露天風呂で」「いい景色を見ながら」「体を伸ばして」入浴してリラックスすることが宿のお風呂の醍醐味で、疲労回復にもつながると感じているようです。



女性に圧倒の人気だったのが「美肌」で、どの世代においても約70%が「魅力がある」と回答しました。「肌がつやつやしっとりして美人になった気分」「翌朝の肌がすべすべ」「帰宅しても肌がいきいき」など、“すぐに実感できて持続性がある”ことが人気につながっているようです。

バリアフリー設備について

【旅行で宿を選ぶ際に「お風呂」に関して気になること】として、「お風呂に手すりなどが設置されている」「お風呂場に段差がない」「客室から大浴場までの移動がしやすい(近い、段差が少ないなど)」といった【バリアフリー設備】について質問したところ、60代女性の関心が高いことがわかりました。



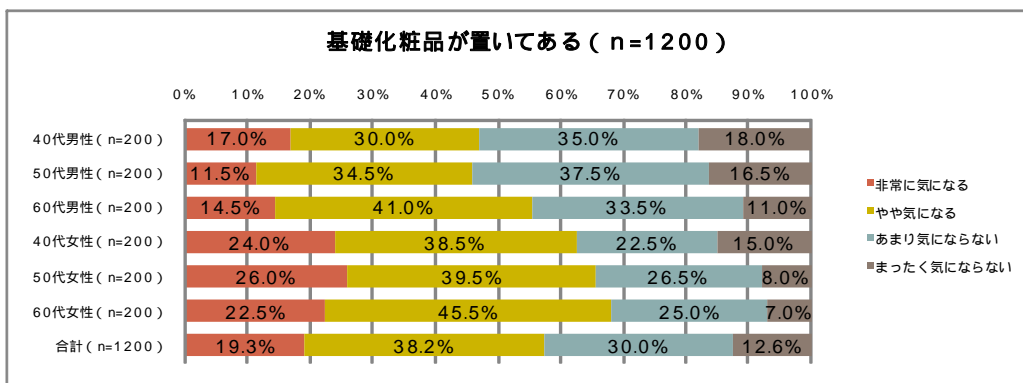
「手すりがなく滑りそうだった」「段差が多くて転びそうになった」「(客室から大浴場までの)距離が長く、湯冷めした」などの経験をしたという意見がみられました。

これ以外にも「床が滑る」「夜間の照明が暗い」ことに対する不安の意見もあり、シニア女性にとってはお風呂の“安心・安全度”が重要であると言えます。

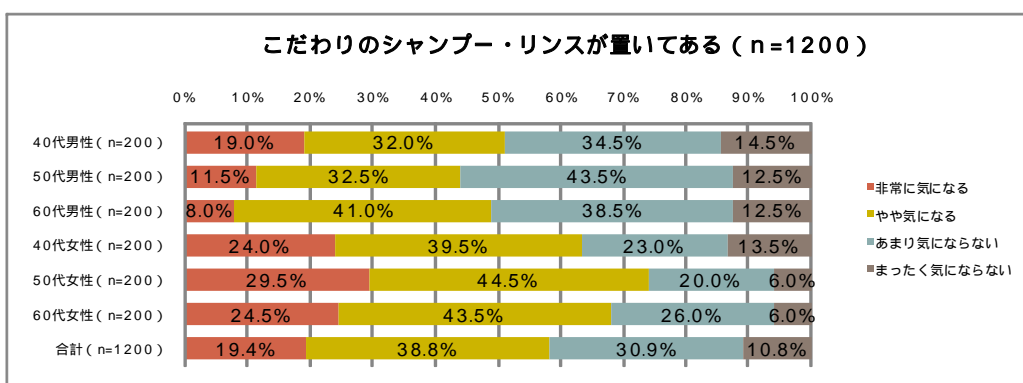
アメニティについて

宿のお風呂の「基礎化粧品」「こだわりのシャンプー・リンス」といった【アメニティの充実度】について質問したところ、男性に比べ女性の関心が高いことがわかりました。

【基礎化粧品が置いてある】【こだわりのシャンプー・リンスが置いてある】ことを「気になる」と回答した女性は、全年代において60%を超えています。



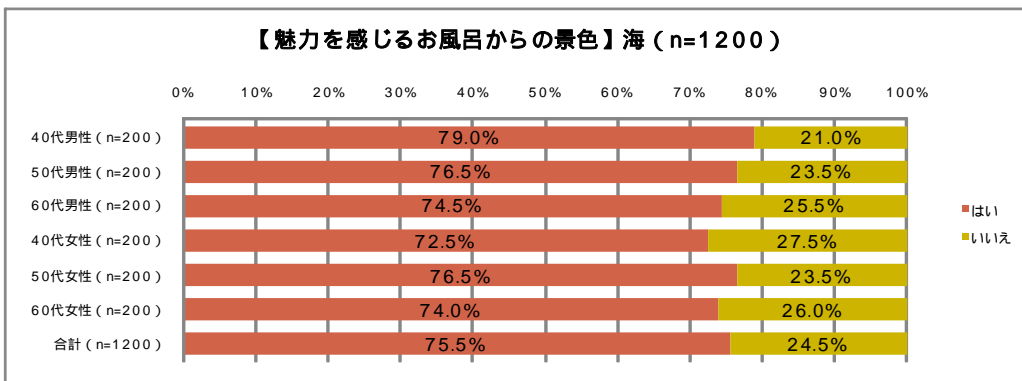
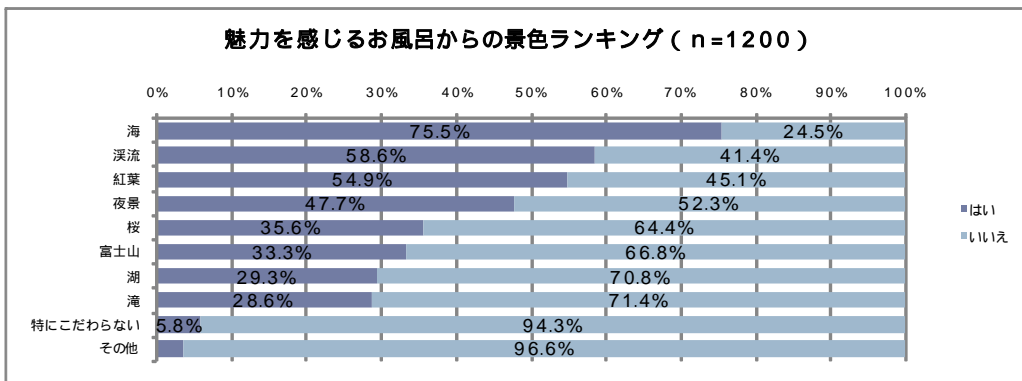
「コットンが置いてあって助かった」「手足用クリームがあってよかった」などの意見があげられ、基礎化粧品が「置いてある」だけでなく「充実」していると、満足度が高いようです。「顔のピーリング化粧品が置いてあり、使ってみたらよかったので、売店で購入した」など、「置いてあるものによっては積極的に試してみる」姿勢もうかがえます。



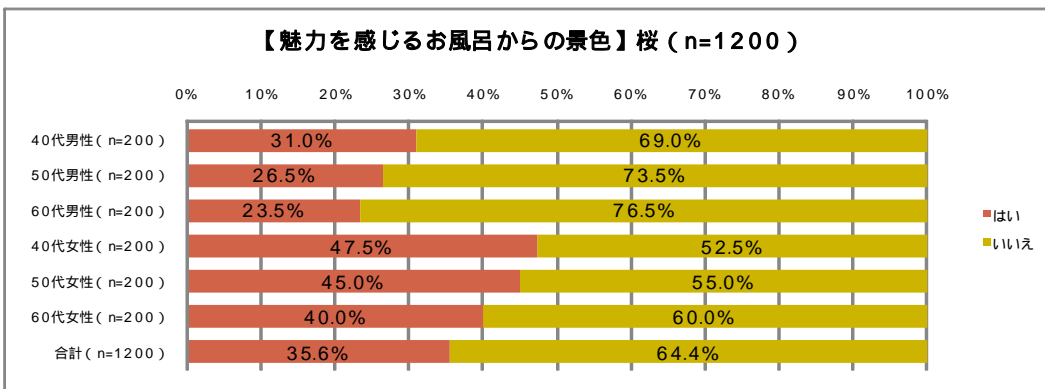
「リンスインシャンプーは嫌」「シャンプーの質が悪く、洗い上がりがゴワゴワになった」などの意見がみられました。「高級なもの」「その土地ならではのもの」など、「普段使っているものにはない特別感」を味わえるとうれしいと感じるようです。

4. お風呂からの景色について

宿のお風呂からの【魅力を感じるお風呂からの景色】について質問したところ、性年代問わず人気があったのは「海」で、全体の70%以上が「魅力を感じる」と回答しました。以下、「溪流」「紅葉」と続き、男女差が見られたのは「桜」でした。また、「その他」としては、「朝日」「夕日」「星空」「山」「雪景色」などがあがりました。



「海の水の面と同じ高さにある露天風呂は開放感があった」「海の水平線に陽が沈むのが見えてよかった」「俗世を離れて海に漂う心地がして感動した」「波音が聴こえて癒された」などの意見がみられ、「非日常」を感じられる景色としての人気があがります。



「桜の木の下の露天風呂で感動した」「お風呂から夜桜が見えた」などの意見がみられ、「その時期ならではの限定感のある景色」を楽しむことは女性にとって魅力的であるようです。

ゆこゆこネット「こだわりお風呂検索」について

宿泊日・人数・エリア等の【宿泊条件】と併せて、泉質・効能などの【温泉の特徴】、手すり・段差の有無などの【設備条件】、お風呂からの【景色】等からお宿を検索できる「こだわりお風呂検索」機能が2012年5月17日よりゆこゆこに登場！お風呂にこだわった宿選びが可能になりました。

「こだわりお風呂検索」 TOP

URL: <http://www.yukoyuko.net/ofuro/>

検索画面イメージ

こだわりの温泉・お風呂の条件で宿を探す

Q こだわりの温泉・お風呂の条件で宿を探す

宿泊条件	宿泊日	泊数	部屋数	大人人数	宿泊地
	2012年5月 17日(木) <input checked="" type="checkbox"/> 未定	1泊	1部屋	2名	都道府県

こだわり!!
温泉/風呂条件

温泉の特徴

全泉質 温泉以外も含める
 にごり 自家源泉 美肌

お風呂

大浴場	<input type="checkbox"/> 露天風呂 <input type="checkbox"/> 絶景 <input type="checkbox"/> 源泉掛け流し <input type="checkbox"/> バリアフリー <input type="checkbox"/> サウナ
客室	<input type="checkbox"/> 露天風呂付 <input type="checkbox"/> 温泉
貸切風呂	<input type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 何度も利用可 <input type="checkbox"/> 有 ▶ <input type="checkbox"/> 手すり <input type="checkbox"/> 露天風呂 <input type="checkbox"/> 温泉

宿検索

(株式会社ゆこゆこ 概要)

- (1) 商号:株式会社ゆこゆこ
- (2) 代表者:代表取締役社長 萩原 浩二
- (3) 所在地:東京都中央区銀座2-3-6 銀座並木通りビル
- (4) 設立:2000年1月12日
- (5) 資本金:205百万円
- (6) 売上高:61.2億円(12年3月期)
- (7) 従業員数:205人(12年4月現在)
- (8) 主な事業の内容:シニア向け宿泊予約サービス
 - ・宿泊情報誌「ゆこゆこ」発行
 - <会員数>492万人(12年3月末現在)
 - <発行部数>116万部(11年6月~12年4月発行分の平均発行部数)
 - ・宿泊予約サイト「ゆこゆこネット」運営
 - <会員数>66万人(12年3月末現在)
- (9)コーポレートサイト URL:<http://www.yukoyuko.co.jp>
「ゆこゆこネット」URL:<http://www.yukoyuko.net>

この件に関するお問い合わせ先

株式会社ゆこゆこ

経営企画室 事業企画グループ 笠原

TEL:03-6745-0506 FAX:03-3564-7692

E-mail:yuko_pr@yukoyuko.co.jp